

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391400039
事業所名	ニチケアセンター鶴が沢

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 芸達者なボランティアが来訪し、利用者を楽しませている。結成1年目の売り出し中の3人組は、毎月来訪して歌やハーモニカ演奏のほか、楽しい話をたくさんプレゼントしてくれる。 6～7年継続しているボランティアグループもあり、踊りやフラダンス、手品等、多彩な芸を披露してくれる。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 2ヶ月に1度の運営推進会議には、毎回4～5名の家族の参加があり、いきいき支援センター（地域包括支援センター）職員や民生委員が加わって活発な意見交換を行っている。 参加者を増やそうと、土・日曜日開催を試行したが、かえって参加者が減る結果となり、従来通りの平日開催に戻している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） ほぼ毎回の運営推進会議にいきいき支援センター（地域包括支援センター）職員の参加がある。 会議の中で有効な情報提供があり、参加した家族からの質問にも的確に回答がもらえる。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） ホームへの家族の来訪が多く、運営推進会議への参加や家族会への出席等、家族の意見や要望を聞き取る機会が多い。 気候が良ければ、毎週地域のパン屋さんにモーニングに利用者が出かけているが、「家族も同伴したい」との家族の意見があり、家族も含めたモーニングが実現した。家族に対して、風通しの良い開かれた雰囲気がある。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	（例示） ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	（例示） ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	（例示） ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	